

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 4改

(平成17年2月分)

号機	2号機	定期検査	第7回定期検査
件名	主蒸気止め弁原子炉自動停止信号発信用スイッチ動作不良		
月日	平成17年2月15日(火)	発生	発見 確認

場所	タービン建屋	設備	主蒸気止め弁	設備区分	それ以外の系統
----	--------	----	--------	------	---------

設備概要

主蒸気止め弁は、タービン停止時にタービンへの蒸気の流入をしゃ断するもので、高圧タービン入口の蒸気加減弁前の主蒸気配管に4弁設置されております。また、原子炉自動停止信号発信用スイッチは、通常運転時に主蒸気止め弁が閉じた場合に弁の閉止状態を検知し、原子炉を自動停止させる信号を発信します。

所見

- ・主蒸気止め弁の点検において、原子炉自動停止信号発信用スイッチを点検したところ、主蒸気止め弁4弁のうち1弁の原子炉自動停止信号発信用スイッチ(1弁につき2個設置)1個について動作不良が確認されました。
(2月11日)(3月8日お知らせ済み)
- ・動作不良が確認されたスイッチについては、新品に取替を実施しました。
(4月11日)
- ・なお、主蒸気止め弁の原子炉自動停止信号発信用スイッチは合計8個設置(1弁につき2個設置)されており、1個のスイッチの動作不良で原子炉自動停止信号発信機能が喪失することはありません。

